

チャイルドラインみやぎは2002年3月から、18歳までの子どもの声を電話で聴き続けてきました。東日本大震災後は、実際に被災沿岸部で子どもの居場所を運営したり、2015年に仙台市で開催された「国連防災世界会議」では、子どもたちの声を聴くフォーラムを開催したりしました。

それは、阪神淡路大震災を経験した人たちが記録したことや、語り継いだことを私たちが学んだことで、東日本大震災という大きな災害の中でも、少しだけ「子ども」に目を向けることができたからです。

東日本大震災から7年が過ぎ、当時の小学生は中・高校生・大学生に、中学生は大学生や社会人に、高校生の中には現在親になって子育てをしている人もいます。その誰もが「あの日のこと」を忘れてはいないでしょう。ふとした時に不安になったりしていないでしょうか。

最近、全国で大きな災害が起きています。私たちが阪神淡路大震災から学んだように、東日本大震災を経験した私たちは、次の災害に備えて、経験を記録し、災害から学んだことを伝えていきたいと思っています。

今私たちは、下記のように「子どもの声を聴く会」を計画しています。

2018年12月16日（日）13：00～17：00

仙台市日立システムズホール（青年文化センター）エッグホール



もし、話してもらえようであれば、当時子どもだったみなさんの心にしまっている思いを話してもらえませんか？ 直接話すことが難しければ、手紙、FAX、Eメールでも大丈夫です。

このこと私たちから連絡をしてもよいと思う方は、連絡票の事項をチャイルドラインみやぎまでお知らせください。心よりご連絡をお待ちしています。

特定非営利活動法人チャイルドラインみやぎ事務局

〒981-0954 仙台市青葉区川平1-16-5 スカイハイツ102

TEL&FAX 022-279-7210 URL cl-miyagi.org/

メール kodomo.kf@mist.ocn.ne.jp(「子どもの声を聴く会」専用アドレス)

「東日本大震災 子どもの声を聴く会（仮称）」連絡票

このことについてチャイルドラインみやぎから問い合わせすることを承諾します。

記入日 年 月 日

氏名（ふりがな）	()
〒	
住所	
連絡先 電話	
メール	(記入の上、念のため空メールを上記メールへ送ってください。)
メッセージなどあれば記入してください。	

※この情報は、この催し以外には使用いたしません。